故に此等の。幸留に福府部議案談手載きを採る 十五日 田中省根は午館ら見て欠断 に職し残府は、天皇陛下の騒而行が に職し残府は、天皇陛下の騒而行が

十五日 明報報中午前

廣西派と馮、

提携密約完全

成立立

海玉維約伐車を管局する気除州に向ふこととなつたとの意味的は東京の南島に依れば帯氏は北京寺・田島の南島に立つて海を討伐する狭心を明かにしたが、国民政府側の南島に依れば帯氏は北京寺・田島の南島に依れば帯氏は北

常地飛行橋で開かれた中央軍官學校

ことなし。

諮詢手續は

陛下の還幸後か

不戦條約問題に就て

首相以下關係者意見交換

时间一般

路日社印制的

長 長

部滿 社構 機 州 長道 長備

宇佐美寛爾 猛

班選手(滿洲日報配者)

願班

滿鐵人道部營業課旅客係

貝塚

問長競

孫所日秦雄理符長

繩田

紅

班

滅蒙開發の 戶開放

氏營實現難,評議員會設置理由 山本滿鐵社長縱橫談

大学で 等不思議はない、日本内地の資 等不思議はない、日本内地の資 等不思議はない、日本内地の資

鴨綠江岸築港問題

拓殖省の設置は 朝鮮に最も必要

朝鮮側運動者朴氏ら敷氏の

歸鮮に際し首相言明

一六日愛電」を強いた。
一六日愛電」を強いた。
一六日愛電」を強いた。
一六日愛電」を強いた。
一六日愛電」を強いた。
一十五日。

の総告又は闘赤を發する方針で民地接をなすものにあらざる旨理大臣の名を以て朝鮮に對し植

ら京阪地方を遮遊して後、六号 日夜下の開発朝鮮に向ひ十日午後 日夜下の開発朝鮮に向ひ十日午後 京城孫流、十三日午後八時京城接 小四日午後二時率天着の上、約二 十四日午後二時率天着の上、約二 十四日午後二時率天着の上、約二 十四日午後二時率天着の上、約二 十四日午後一時率天着の上、約二 十四日午後一時率天着の上、約二 十四日午後一時率天着の上、約二

に向ふ豫定である

「常面安特電十六日報」かれて機、八時十分設急行にて一斉に出かけ に報着し直に開行したが多分率天 に報着し直に開行したが多分率天 に報着し直に開行したが多分率天 と記述を行ったが多分率天 といれて機、八時十分設急行にて一斉に出かけ といれて機、八時十分設急行にて一斉に出かけ といれて機、八時十分設急行にて一斉に出かけ といれて機、八時十分設急行にて一斉に出かけ といれて機、八時十分設急行にて一斉に出かけ といれて機、八時十分設急行にて一斉に出かけ て南京に起くであらう 北平に向ひ孫文氏の柩に從う 機を査定すると 機指揮佐藤大長、原理腺佐藤達 長、奥田、和田、宮下、工作課 長、奥田、和田、宮下、工作課 渡部、電氣課山岡県長、梅津、 小館、營業課賃壁、維波、貝塚 連制課木村または東、旅務課酒 連制課木村または東、旅務課酒

▲非上陸太郎氏(會計檢系院檢 ・ 本計上を大郎氏(會計檢系院檢

上州州小

て出験することになろうと 機能性のため南三日遅れ

新福音 和 中子古氏(大連民政署版) 十六日午前赤十字施接観察の | 一次日午前赤十字施接観察の | 一次日子前赤十字施接観察の | 一次日子前赤十字施接観察の | 一次日子前赤十字施接観察の

觀 1/1

觀

本場

今年中には緩和 現在の住宅難が 死を決して出演。

御突0

小二

平を求めた | 鐵道部長孫科氏は昨日張學良氏に打電し満家鐵道問題、京奉線車輛問題商議のため自身又は代表の至急來 滿蒙鐵道問題商議 孫氏から學良氏に招電 石氏あす 満鐵方面で 特に便宜 大連操觚界で も歡迎會

端の手機きを採らず、陛下の選挙を為し二十月の行幸前に御路調要と見るので、間目も意見の一致を見るに至らず健って最初の方針の近く十七明の閣議に附して最後の決定に至らずとうで、間目も意見の一致を見る

用滿電氣會社支配人 際運輸常務 平篠田原 羽田

树洲日報編輯局長 に 虚 に よ の 思 男

白米高 井野橋 伊澤 道雄 **龜豐** 雄實 公司

班選手(滿州日報記者) 大連支部長 滿洲日報地方部長 能干勢田

平野

藤井 啓輔 北十 白 長谷部貫一 順生 と 武田 博三

散宿料

六月新譜發賣

唄

秋の色種(配枚)

坂寺(紅枚)

大陽

南部坂婁の別れ

田祭(武故)

一正學

大連な機工の対象は活動の対象は大連の対象は大連のみで八十二月の特集を本年中には何のなるがあら、現在にのというのというのといったがある。 の建築資機保護額約五百萬國に上野の建築資機保護額約五百萬國に上野の建築資格保護額約五百萬國に上野の建築資格保護額約五百萬國に上野の建築資格保護額約五百萬國に上野の建築資機保護額約五百萬國に上野の建築資

特約販賣店

HIS MASTERS VOICE

常日試験後のレコード抽敷島町背午會館

一六月新譜試聽會

米

內

漁花節 太夫

四原等温作歌の流

我等の軍の指験の

昇黒堀内敬三作歌

朝

日本ピック・リー本ピック・

馬雷爾作歌子

の趣、楽山子

夜

廻

紅野口雨情作誌
東京行進曲平の小唄)
原係八十作歌
曲曲

活幣千夜

F

至公治、两周光男、山崎知計、小岩壽治、属留致雄、植木澄明 中致雄、濱崎勝、福元敏太郎、白石興惣田中致雄、濱崎勝、福元敏太郎、白石興惣田中致雄、濱崎縣、福元敏太郎、西里斗千秋、入江文二、有川貞宗、四半千秋、入江文二、有川貞宗、西里、木戸憲三、朝日正雪、山崎知計、石四、木戸憲三、朝日正雪、山崎知計、石四、木戸憲三、朝日正雪、山崎知計、石四、木戸憲三、朝日正雪、山崎知計、石四、木戸憲三、朝日、東國漢信書記補(各通)

未だ理想の娘を脱せずといふ。 ・ 本社長、僧によって高素開発 は本社長、僧によって高素開発 死傷者の無い戦争だから戦大したといへは勇ましい限りであるが 行 明

ダ名 ンスレコード 洋 管絃樂、

0

聲樂、

山

宗

俊

満年の世界論は

市長問題の解決を補償計長に継ば

日本ピクタ レコード株式會社 新譜數十

天氣豫報

十七日(大学)一時近十万勝瀬前四時十五分後工時日出四時三十九分日後工時日出四時三十五分後五時日出四時三十五分後五時日出四時三十五分後五時

ものありこし唐氏の來京を求め其の部隊を何世濬氏に移管せし おすことなった、一が蔣介石氏は唐生智氏の行動疑はしき

派秘密軍事會議で 行動開始 四線山氏の登談長朱癬光氏を加へた秘密會議の結果いよ に決定す

に悔せしめ目下南昌より韶陽に向け進軍中の第7四、師が詔開刊到清後は康西軍と連絡する一、目下潼陽に在る襲發雲は馮玉群と打合せの結果現在の第四師へ長趣培育は病気の理由で鮮晩外遊し第四師は再び襲發雲直屬べく左の誘撃が出来たと云はる

介石援助のため關内に出兵するときは于學忠は進んで其の任に當り唐

派に不満なる元老組と連絡し農

遼電」勝西派、高玉祥、張麗奎、子郵忠、唐生智氏の間に退携者的成り適當の時機を見て反蔣介石共同職線を張る

馮玉群氏討伐の積極的軍事行動を取

ントリオール十五日強電

米國ゾ

いりとしてゐた、

るとやむなき場合は塘店の

ができた。 大佐に上陸せしむるであらう 大佐に上陸せしむるであらう。 大佐に上陸せしむるであらう。

に乗航して来た。しかるに同船 製筆のため微鍛された永利號が クレキューア對ヴアン・ 製造車の版兵的八百を搭載、施 クレキューア對ヴアン・ が加索陀シングル酸と決す

陀) (米)

關西行幸

御豫定を御變更

京阪地方にベスト發生で

けふ宮内省から發表

客の機によると同能が大連より物館一日たる十六日は左の飯(米野や大田天津より入地した長平東船 不販アメリカゾーンは抽籤の結果

理不盡な取締り

塘沽における支那兵

張軍敗兵上陸出來ず立往生

邦船乘客にすら

(加奈陀) (米)

けざ、勇ましく

理で來滿 安藤中將が代

我國では珍らり

潰職、 小崗子署長らを

脅迫で訴ふ

花環

视圖明 30-105章

演圓五十錢

七十一錢

劇

ハシシ頭痛につ

香地に私立病院を開設したが、被暑に開業国を提出し尾上町五十六 沙河口の青山醫師が

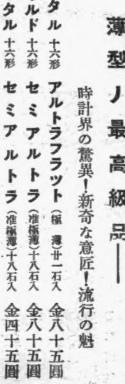
一年間、社員三萬數千人に對して

満鐵が愈よ施行

へ逮捕引致し三日間不送拘禁したその他来院中の支那人に暴行を加 でいた。 秘密を守る義務ある診療簿を脅迫して醫術の開業を組止し







新築の乃木町市場で

大連市岩獎助(趙援助用) 電話七五七五苗 直面 0

今……十五日當地の病院に突然凝起り建物を破壊し火災を起し、 一般起り建物を破壊し火災を起し、 一般者と十五を出し、自味者百名。 一次表現当で超つたものらしい『 「大人」で超りまする見込み、保護はエック 「大人」で超ったものらしい『 科 眼院醫場馬

富る

十七日上

参落の講金語 名 古波川 名 臨語老界節劇人

岩つなべ

大村洋行へ大村洋行へ

講談界に最高權威者

神

伯

後援 紫神社 頭東京特撰名人會來る

田山

良

番號を組合はすれば抽職がと引機 に番號入りのカードを入れてその に番號入りのカードを入れてその 中では敷島朝日等の標章の中 に病腸胃性慢

他人の身代金

同船は且下納戸港路沿中

を飲み果す

の朝明でんの晩今 意注御に休客

昭和四年五月十六日 松岸に移轉し本日より業務を開始したり 大連魚市場は昨十五日信濃町より乃木町 魚市場移轉公告

關東州水產會

名談書換ヲ停止ス

株式名義書換停止公告

昭和四年五月

大連工業株式會社

る大雄篇!!! 類似作品を膝下に踏へて誇大宣 類似作品を膝下に踏へて誇大宣 日活彈鄉 12 超特作品 源田 日より大公開の 吉を御號に た田活の浪速館

當辨おの晝いし樂 **大規模の能率調査**

審査を受くべき

ヘスト疑似菌 静洋丸が持込む ボンベイから大阪入港

云ふのである

調剤の薬品を押枚

六十三の老母

数千人により一々適性検査を施するということであるからセンサス院了

何しろ

ンベイを號しシンガポール、香港の日本野 戦チャーター航線等 (大阪特電十六日社)四月五日ポ上版を經て去る十二日大阪に入

が生検林松ふけ 足遠に園公央中

(答)この間は豫定線に入つて居 ◆にはなりますまい(蓋平見田生)

驛傳競爭の栞

大房身柳樹屯間は無論問題に

C

御 雅 ドルミー

時計新着 品

金八十五圓

は五十四個八分の三と(画事)、 は五十四個八分の三と(画事)、 は五十四個八分の三と(画事)、 は五十四個八分の三と(画事)、

診男岩 診科保

00000000000

ありには文に





国和北京分型 日報比2分0 日報比2分0

1111113

元元元元 1125128列

五、六兩月は肝腎な時期

恢復せれば大減收

爾賓敬』日本商業會議所では

北滿經濟說明

近距離輸送が

満鐵減收の原因

降雨埠頭荷間へもその一因

前途は悲觀を要せぬ

黒田次官に

満洲粟暴騰す 目先き上伸び

小豆は

海 洲 米 檢查特等 一以 八圓九十五 檢查一等 同上 八圓九十五

減少の理的は石炭の繊 もあるが主として特重

物と保有して容易に手良の爲め先高を見越し

建築規則の 改正要望

大連商議から大連商議から

自商館の質占理頭の省間へで輸送見合せ

を表したのみであるが総会機数の大型をに出るものであるが総会をはまたらる。がその理由は前衛製に感ぜらる。がその理由は前衛製の結果と陰脈脈の質占め第一個等の近点をできるから、 綿糸の定期上場

深島部に

連禮

dy

(.

1

(5t)

近年日本における人造 達は前に目覧しいもの一時賢米の製品に緊倒 たが関内産業河達の主 たが関内産業河達の主 たが関内産業河達の主 たが関内産業河達の主 たが関内産業河達の主 の業績見るべきものが 来品に努らない優秀な 来るやうになつた、現 来るやらになった。現 で、龐出額は一千萬 以下、現 は一千萬

【京城設】農繁期に入り使用人の

新麻袋に入れよ

近し認可の見込み

上海標金 三天四兩三 三天四兩三 三天四兩三

本會獨特の心理療法は、 地質の は整合人は至無本會に入會してその偉大なる體術の分 を人は至無本會に入會してその偉大なる體術の分 を人は至無本會に入會してその偉大なる體術の分 を人は至無本會に入會してその偉大なる體術の分 があれよ!

一种詳細説明書無代送呈

哈· 長· 赛·

己はお前の命の題人ちゃれエの

店

恒例の日活春季特作品で池田富保の原 出演の二十緒【來る二十日から漢連館

煖水衞其

房道生他

皆様の北田町會として大 いに迅速・丁寧・低東を 旨として勉强致します

獄地惱煩

第 天 時 第

いつそのこと、

生物

「オイ!、お京姐さん!」

沿線巡映日程

る▲「ジョーニー製を切れ」は 都合で腹に上映中止になった▲ が、歌、決定して目下ロケーショ が、歌、決定して目下ロケーショ

原物で…四百二十分に書る丁

劇那支盗怪の

分です 様な事がなく爽やかな氣 がなく爽やかな気

夜の御化

批

V

化批水

新小大 へ 型航瓶マ

型三五 P 四三五 P 五銭銭

兒童慰安映畵

33

畵作

「「大」のであるが、今後の日経は左のが、一大」のであるが、今後の日経は左のが、一十八日を育賞▲一十八日本漢湖▲二十八日本漢湖▲二十日本漢湖▲二十日福頭 ▲三十一日連三隅▲六日一、三日安東▲四日風風城 ▲五日鴉冠 山本七日昌岡 ▲八日盗平 ▲十、十一日施順 中であるが、今後の日程は左の四日から金州を振出しに沿ば温

學生映畵デー

『ザンパ』を上映

炎膜腹クマクロ肺 の理想的新治療藥にして神經痛、リウマチス、精等は申すまでもなく、族膜炎等の難症に簡單治療薬にして神經病等は申すまでもなく、添附の難症に簡單治療薬にして神經の難症に簡單治療薬にして神經炎等の難症に簡單治療薬なり、腹膜炎等の類は病疾症、放逐薬をり、腹膜炎等の変異に無上の速効が変なり、

百聞一見に不如 一度御實感あれ!!

医 师 吉松先生發見 を達透療法の小冊子を翻送するを選者は郵条十銭二枚封實感希望者は郵条十銭二枚封

デイツクスの

に局部を刺戟し又怒鱗により痔疾を常に便秘する者は便通の際硬便の爲

類を計りこれを添防すべし。 は出血、 龜裂を生じ症狀を悪化す。

東京市日本補屬岩開町大阪市東區道修町大阪市東區道修町店

既に痔疾に罹つてるるもの

日より特施公開

市川百々之助一人四役主演

人學の 東鄉久義主演

線 授 褒 章 日本產業最高章

賜

キノ獨領上現代劇 新舊合同總出演

結核の治療と豫防

帝季超特作春季超特作

サ浸透療

飲まずに

治る

由 緳 內

圣。

ピョコ助 0 3 死

1 「はい、お供をいたします」
「え?かう、(成の語でえ? お京 さら言ふお京は、それだけで精 娘さん!」

カ つがの触じ、 海けんるばかりに理 暫く皆さまが、お移りになつては かまれて、おもはず顔をあからめ といふお話」
「た動之腑を、それとなく見る母の ブツリと言葉をきると、 乙蔵、おおば、かすかに類をゆるめた。 顔をしかめた。

川上少女

映画と演動

樂劇

あんじように野が治まつてくれた一ある筈、このお京さんを厳にして一

た「へえエ、お京観さんも行くのかよて、どこかへ移るツて、どこへ行く

來演に決定

名人會 愈よ明晩から

代理店 灰 各百貨店、離萬、大海代理部 京、大木 満洲代理店 大連市 日本・資本を買礼 (率天)日満通商公司(上海)原料樂店 (幸天)日満通商公司(上海)原料樂店 (吉林省)長壽堂業房

代理店 大高溪、丹平、小林、 身社 東

十三日より公開

中

時 別 番 組▲

タク坊ちや

素養大阪二二三七一・●最七二二 大阪市此花區吉野町一丁目

リサー

久米軍、高額 黄 黄 黄 黄

スメルヘ

一华风势的

E-11 (183)

樂療治痛經神スチマウリ

諸賢の御申込には

無代贈

胚芽米常食を力説せらる

→ 學三得 ※ 經美榮

書明說

でした。
「それぢゃ、きょなく縁を動か 頭筋(監験を終へて来滅が速をでの少さないことにたりませう」
おいことにたりませう」
おいことにたりませう」
は、お店の方は、お供しなで開放することに決定した、同業がいことにたりませう」
は、日は店の者ちゃねエ!」
は、日は店の者ちゃねエ!」
な、サ五名学手六名より成る一座では、日はた、田舎の手狭な所へ、おある

呈進(め獎の米芽胚) 滅絕症氣脚 十四日より

お寝みになる前に

ヘチマコロンをおっ

けなさ

お目覚めの時

上映

の行流大下目



然不振等の副作用なく服用至便なり。 包装福斯 五十烷入。百烷入 (著名藥店にあり) 相談受え。東京市京播画元量書屋町一ノ四。共衆社商品等

图學稱士 阿部勝馬先生創製內服員劑 (享賣特許第六人二五三號)

木剤は「セキステルペンアルコホル」を主成器とする結晶 粉末鏡欄にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害。食

9

P

の詩

は

男

危

叢書

卷

生

3.

君

健

康

健康

は

所行發

(國際物質)

-(-)

册六全

之助

旭

石

口

京都側大學名誉教授の京都側大學名誉教授の

四學博士

戶

田

正

Ξ

〇少女 東 新 子 〇 次 那 手

い・面白い

なる

石

F

店で簡易に御取次致します

勝趣博士

杉

務學博士

片

を示すべきもの、萬人必携の経資料たり。 本書一番は世界に終ける我園の地位を明かにし、

野車博士

=

申込水第宏星 斯書 目 出 來

財團法人中央教化團體聯合會財團法人中央教化團體聯合會

參等

卜進物函 藍 整 臺百名

育等

五

復

債券粮業給名

臺等

#

債券經報貳拾名

保人東生中東 **藤**単博士 器學博士 醫學博士 遠 田 土 Ξ

灯圖法人中央教化團體聯合會編 新全日本少女 ***

とむ。 を現に関切なる機能を加へて以て、一日我国勢を知 の五十四を選び、平易なる機液によりて表現したる。 の五十四を選び、平易なる機液によりて表現したる。 の高額と負債、常の浪費及び個跡の六項に分ち、そこ の高額と負債、常の浪費及び個跡の六項に分ち、そこ の高額と負債、常の浪費及び個跡の六項に分ち、そこ 本額は我國の國勢に隔し、人口と関土、重要養源、3 ツセフオ版倍六四

十五(付說解)表

ちに御申込あらんことを事業中最も大いなるもの書」全六巻は此運動に容費しまりて熱烈なるもの書」を対して熱烈なるもの書」を対して、一般に御承知の事とのできまりである。 ととりもなほさざかなまでも幸に比がなまでも幸に出れたる世界は でも幸に比ばれませんが を 本 は と を る の と と を る の と し ま と 存 ま と な る の と し す と で ま と し同てる健士しめ 內 第

醫學博士 醫學博士 西州神士 三浦謹 木 下 M 正 昌 之助

世

保護衛生調查會委員 中央衛生會委員 中央衛生會委員 大學教授 野學博士 矩

团 因 >少書映舊衛報

物讀選特 0所 權 維 筋 学女檢話 別排 7 ラ 0

シクラメンの思出・我野童な ひそかに見た寫真・茶まで 月 ラ 青 姬物語。伊斯斯 0 紙義語 花·笛

〇少女風俗歴史大繪 のグラビヤ刷大窓真集のオフセット色刷大器集見よー大刷新の畵報欄 ◆紅血怨響録・相模太陽 ル薔薇曲・丘の

是非一本を購へ! 記書のと表現は 記事のと表現は を表現は を表れは を表れは を表し を表れは を 本記報前4時元 第二川小 著生先 聞相場記事の見 方

郵稅六錢 電影十頁

六等 五等 四等 (調坊四) 平尾發平 (明於前) 平尾赞平商店懸 壹萬壹千四百五拾名 大阪市東區南久實寺町四丁目 東京市日本橋區馬喰町一丁目 **卜石鹼 傳統經統 參百名** 卜粉白粉 翻煙 壹千名 石 鹼性網經濟壹萬名 商店懸 賞係

多少に拘らず御用命を願上候

版

3

石

版

東亞印刷線式大連支店

壹萬壹千 素晴しく當りの良い 用 四 待 百餘名 賞品

イ、課題の答案「000石鹼」 イ、課題の答案「000石鹼」 なつた販賣告物箋の新聞名 なつた販賣店の名と所 いき対にして収銭郵便切手 を貼つて御用し下さい 結果發表一唱和四年九月卅日 答案の他り方

お子様方にも出來る 答案用紙と 番お肌の美しくなる石鹼は 泡立のよい 香ひのよい 容石鹼

すませ出るで枚何で人一 すで罪い多も數り當程い多 な 肌 0



であるのとして蔣介石氏は既に陳調元、方振武氏等に對し、各、其守備風域の鉄道を保護すべきにあるのとして蔣介石氏は既に陳調元、方振武氏等に動き、馬玉群氏の石の態度は所詮戦争の避くべから思えばは近時、
「我三の三氏をして指揮せしめ河南より該方面に通ざる各處道域路を破壊し所に便衣職をして『北平十六日發来所濟電』馮玉群氏は十三日朝動員令を下し河南にある軍職は孫良祉、韓復県、『北平十六日發来所濟電』馮玉群氏は十三日朝動員令を下し河南にある軍職は孫良祉、韓復県、『北平十六日發来所濟電』馮玉群氏は十三日朝動員令を下し河南にある軍職は孫良祉、韓復県、『北平十六日發来所濟電』馮玉群氏は十三日朝動員令を下し河南にある軍職は孫良祉、韓復県、『北平十六日發来所濟電』馮玉群氏は十三日朝動員令を下し河南にある軍職は孫良祉、韓復県、『北平十六日發来所濟電』馮玉群氏は十三日朝動員令を下し河南にある軍職は孫良祉、韓復県、『北平十六日發来所濟電』

南京の共産黨分子が

一部反對論者の意見を排除し に動員を開始

張學良氏發令

又も暴行

赏

岡本領事抗議

諸事業分離獨立は

順底的に 遂行す

獨立會社の株を民衆化

山本滿鐵 社長談(安東特電)

奉軍の参戦

張學良氏は否定

林總領事この會見で

民政廳長 馬 最

満蒙鐵道驛傳競爭を前に**して**

配で 批三 千七百 萬職と なつて で 批三 千七百 萬職と なつて

第一年間の数字を見ると ・二年間の数字を見ると ・二年間の数字を見ると ・二年間の数字を見ると ・二年間の数字を見ると

則後六年を要し

た四洮線

を見ると大體良好であつて、これではない。

蔣馮關係惡化

をなす氣配なきも李公安分局長藤 他不識の行動も見えないの模様で、支那側ではもはや妨害がため農民もぼつ 〈 蘭村で観味で、支那側ではもはや妨害がため農民もぼつ 〈 蘭村で 観点で、支那側ではもはや妨害がため農民を選し逃びした器を機能で、支那側ではもはや妨害がため農民を過じたというかよった。不民人夫は食下寒(はと共に降気三十名、民間によりかよった。

業族は折続

孫文移枢祭に 暴動を計畫

要求拒絕 公太堡事件 調査完了す

軍部は不可抗的と解釋

れば眼傷であるが一般であるとすい、若しさう傷へられてゐるが何等者へてゐな 新開稅の 増收額と

内閣改造を斷行せん

獨逸飛行船

壯圖に上る

昨日盛大な見送裡に

「東京十六日發電」内閣政治を目標に、 空車氏と親密な財界のさんとし、空車氏と親密な財界のさんとし、空車氏と親密な財界のまた。 に所閣政治を行はんとする模様で解決を機として首相は電光石火的

平地方面が校三分の1、整りは 地し、それから開選、洗剤、大 機能が全域の約三分一以上を 機能、大

連絡し、更に長続、機勢、通流で東は四平街によって補償級と

連絡し、

北は勝場際に、そしは廃して通遊より打通

政府委員

(一)四平街 - 野家屯間 この五壁に分けて完成したもので脚ちを線の敷設工事はこれを、三面

近の観過を見ると。四機線は確認さてこの鑑賞の敷設するに至る

製造を保持すると、 は日本の情報となったものである は日本の情報となったものである は日本の情報と以て敷設するも は日本の情報と以て敷設するも は日本の情報と以て敷設するも は日本の情報と以て敷設するも は日本の情報と以て敷設するも は日本が優先者 を保持すると云ふなが特別

家五銭道の一つであつて、他の

御諮詢奏請は 來月初旬か

不戰條約問題解決案 あすの閣議にも上程不可能

一時半 次置 115-20

◆現物後場(單位級) ◆現物後場(單位級) ◆現物後場(單位級)

感謝の意を表し感曾裡に八時ろあり、田中民政署長これに

今現物後場(銀座)

十六日午後六時よりヤマトホテルにおいて第十六師團長松井兵三郎氏、歩兵第十九旅團長小松武司氏氏、歩兵第十九旅團長小松武司氏氏、歩兵第十九旅團長松井兵三郎ところあり、田中民政署長これにといて第十六日午後六時よりヤマトホテルところあり、田中民政署長これに

松井師團長招宴

「東京十六日設電」地方長官會議を は六月三日際會の豫定のところ祝と 「東京十六日設電」地方長官會議を 「東京十六日設電」地方長官會議を

滿蒙鐵道驛傳競爭

てよ 漁家にあると、谷間で映す

選せしめられることの二颗素でためとの理由である(二)全域

本社部長の異動

大上木

Εp

ブラジル(言

南征雜錄印

7

ンポウロ市にて

度災のため灰燼に隣した東京帝室

復興翼賛會 帝室博物館

0

滿洲支部組織

ものであつた。然るに最近に起 とも稀すべきもので、且つ熟意 とは稀すべきもので、且つ熟意

は此のほど吉林省政府主席張作 教育 氏は此のほど吉林省政府主席張作 教育 既は此のほど吉林省政府主席張作 教育 既は此のほど吉林省政府主席張作 教意 離、導発の各版長及び龍井、頭道 力酸液すべし」 の内容は の内容は

さてるるのは長春に新設された少年

旱天適應作物に

| 「「大学」 | 「大学」 | 「大学

以友會黨務部會

用の件、會員より業費五十級。

質印 の御用命は 吉野町二、一萬堂電七八五九番 吉野町二大一萬堂電七八五九番

専門の

のヤナギヤへ

電話

甘藷増植の獎勵

朝鮮總督府の試み

頻に發せらる

恩賜財團補助

長春の二

團體に

島岡を實現すべく進んで **繊維**国 田中内閣を例近して昭和新政の田田中内閣を例近して昭和新政の

| 「三河町二電三〇六九 享免証 | 三河町二電三〇六九 享免証 | 電七二六九大連春日町向陽証 | 電七二六九大連春日町向陽証 | 電七二六九大連春日町向陽証 | 電七二六九大連春日町向陽証 | 電七二六九大連春日町向陽証 | 電七二六九大連春日町向陽証

H

の密令

果三省の教育

滯

洲

日報

牧羊城の

満

古墳發掘

濱田博士一行が

惟回收運動

は、日本への經濟的對抗」省における支那側の鐵道

大都市に於けるタクシー 素市某大タクシー主は組合長の 電子の安全は無視され唯々自 での利益本位の競争が行はれる では関系の安全は無視され唯々自 での利益本位の競争が行はれる

製島町五二 遠東夕

女店 負入用十五六日 本人来談寺:

電話 仮利金融 海ビル前 十年社 電話七八八一番 十年社 電話七八八一番

通の利便を計るの美名の下に市 民の危險を省みず現業員の體力 を無減す。人肉の市より以上の 惨礁たるタクシー和業員の體力 はやがて交通地獄を展開さすで あらう。

液権にして利己的なる民族性の 無せしめて居るなど、こゝにも 要は、 佐然ごをその外國人に負 した外人經營の教育施院の經 後底があると看らるゝも、教育近の教育福回牧運動には多少の が関連の教育福回牧運動には多少の

ラチュは何で

政友政調理事

不信に

國民政府へ陳情

大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番

個見 幽科醫院

關東州の提議

| 検拾御野みの方は 電話四六九二番 電話四六九二番

十古美日 古道具買入れ 日藤町 まつ屋 電三七四七番 田藤町 まつ屋 電三七四七番 家政婦 大連埠頭待合品 料

名は田野 能醫致虚熟病

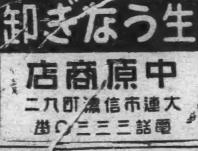


括7020



· 旁藥局





漢速町二丁目商品館内 漢速町二丁目商品館内 日本

常線橋河島ミシン店電六六八四 看板店 電話四五六四番 大連市但馬町二二 電三〇一五番 電三〇一五番 ナ、オサントラック部 が後町一九日州 野村・七男かれてります。 0

振津町 WMB四円三番

貨物自動車事業の日の出を飼利三噸、二噸、二噸、一噸件、一噸的の三噸十、一噸的の 三 気核反順店

ホネツギ

洋服頻奮發 性 表 整點六四四一番 電話六四四一番

ジ精肉は 村

若狹町四二番地中

早川温

便格は勉强 技工に丹念 大連市



前田久郎

看板店電四五六四

野中醫院

東北一條通との交叉駅に於て住吉町と出土一條通との交叉駅に於て住吉町との交叉駅に於て住吉町と

本四平街へ 本マツクルミ氏(オーストリア保 を 守薫員)十四日來率ヤマトホテ

引ッかける

それは大騒ぎの

るや主催者間を代表して雇谷を主催者ので、デザートコース

七時からヤマトホテルに於

無した。は、一方のととて非常な人気を呼び來るり、新統督院院の小倉際長、野鼠一名。 「大」よう。 「大」ようりと経営に死んで、そ、審査の低に當り五時過ぎ晩虧した。 「大」よう。 「大」ようりと経営に死んで、そ、審査の低に當り五時過ぎ晩虧した。 「大」よう。 「たれた小さい兄さんや姉さんがお伴、が發表は十八日だと 「たれた小さい兄さんや姉さんがお伴、が發表は十八日だと 「たれた小さい兄さんや姉さんがお伴、が發表は十八日だと 「たれた小さい兄さんや姉さんがお伴、が發表は十八日だと 「たれた小さい兄さんや姉さんがお伴、が發表は十八日だと 「大」よう。 「ないる。 「ない。 赤ン坊の審査會

全長春の庭球戦 満倶コ 開きを兼れ

月野氏のお目出度

事に決定したと 機局所有。 地局高英雄、木下季吉雨氏夫妻媒的 一、の典をあげ十五日午後六時より小 を招き披露の宴を張つた、因みに を招き披露の宴を張つた、因みに を招き披露の宴を張つた、因みに を招き披露の宴を張つた。因みに

全く意氣揚らず

わが官憲嚴重に警戒

幼見を轢

自動車が

鈴木軍醫部長 町の出來事

大学にはいった。 「大学にはいった」という。 「大学にはいった」という、 「大学にはいった」といった。 「大学にはいった。 「大学にはいった。 「大学にはいった。 「大学にはいった。 「大学にはいった。 「大学にないった。 「大学にないった。 「大学にないった。 「大学にないった。 「大学にないった。 「大学にないないった。 「大学にないない。 「大学にないった。 「大学にないないった。 「ないないないないないないないないないないないないないないな

百様に御心配をかけて

商店訪問の

マラソン

春祭りで盛況

衷心責任を感ず

重傷した菅原巡査語る

▲栃木縣商工會議所團二十名同上

地事園遊會 陸上競技を行ふ全安東對教專の

安

大学の歌曲所に多年動派と同地 第です は、今回の事件で不幸にして重 出 文 那 人 モ ガ が 歌歌の歌歌を喜ばして名を奉びた。 第一時間の影響事件突發し青 かけ 大 が は で 大 が またる日支間の影響事件突發し青 かけ 大 が か は で 大 が か か と か け 表 で 大 が か か と か と か け 表 で 大 が か か と か と か け 表 で 大 が か か と か と か け 表 で 大 が か か と か と か け 表 で 大 が か か と か と か け 表 で 大 が か か と か と か け 表 で 大 が か か と か と か け 表 で 大 が か か か ら が で か の か か ら か で か か ら か か ら か け え か け 表 で す か か な か ら か け え か け 表 で す か か ら か け ま か け 表 で す か か ら か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か か ら か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か け ま か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か で か か ら か か か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か ら か ら か か ら か

人力車體檢查 六月二日安東に於て

上水道愈よ敷設

子

白晝附屬地内で

婦女を誘拐

保安隊員三名共謀して

未入營倉

居住民の家族會が來る十九日に西に登りたり、

無視したが観点もち名の影響相である。

「神学など、「大きないた」を観点した。

「神学など、「大きないた」を観点したが観点したが観点したが、できないた。

「大きないた」を観点したが観点した。

「大きないた」を観点した。

「大きないた」を観点した。

「大きないた」を観点した。

「大きないた」を観点した。

「大きないた」を観点した。

「大きないた」を観点した。

「大きないた」を表現する。

「大きないた」を表現の、

「大きないた」を表現する。

「大きないた」を表れていた。

「大きないた」を表れていた。

「大きないた」を表れていた。

「大きないた」を表れていた。

「大きないた」を表れていた。

「大きないた」を表れていた。

「大きな

全市の常 指導の低に當る皆 十五日期 です田では、大学のでは、大学のでは、 徽菌退治

三百名を集合署長より衛生デーの 三百名を集合署長より衛生デーの 三百名を集合署長より衛生デーの

協力掃除したので市中は見越路大をして魔が、不潔物等を

の権、乃本計算一代記七巻、京朝 ケ門間特別教育を授け其間被等一代記七巻、京朝 ケ門間特別教育を授け其間被等一代記七巻、京朝 ケ門間特別教育を授け其間被等の能、形式工程の提影があり、多数の観人員は廿名であるが、現ま五巻の提影があり、多数の観人員は廿名であるが、悪いには合うであった。

世界に輝く日の丸の旗

日本武尊の大鐐

校性肺尖浸潤が

正派に

全快

藥の會商を院病

有田音松

秀吉の再生光圀

ることもあるから、醫者や病 にても、病症の悪化しつゝあ 万が安全である。それは、素 あるのであるが、 官の薬のみにて全快した人も を服んで全快した人も澤山あ 人目では病狀が良いやうに見 り、又病院や醫者をやめて商 病院や醫者にかゝり づれから 商會の夢

院の診療を受けつ、商會の を服用せられることが、全快 への近道である。

並製治肺劑 共期 + 大馬

り数汗を防ぎ、腰を開めて安殿せし

群大仁益 城京 山田川山線 黄南 東日町天 南大 野一二町町三

街街界路街外

の夕方より下熱し始め、

会快への 配光を

肝病まく請合薬

し紛さは

な樂

X 光線の診斷で

取後の手段で 命を拾ふ



主治療から健康変と診察され郷鉱を取るの質め顧問の大學病院で標士の変の質め顧問の大學病院で標士の変にという。

月田 血液素を制度

宮 繁報 小谷 為藏

まの薬が凍山あるのに、有田ドラード、 サグでは続よりも養生に狙きを置って けと、薬質に病人の質めを思って で、これならば質を置く事が出来 ると感じましたので、有田普仏様 ると感じましたので、有田普仏様

九州大學で

簡 すりず 有田音松

0

百久服めば 四百久の血が出來る 有田血液素 「まオーツール

大阪市南风東青雪通三丁月五番魚 (大阪市南风東青雪地) 大阪市南风東青雪地 (大阪市南风東青雪地) 大阪市南风東青島(大阪市東州・東京市大阪市東州・東京市大阪市東州・東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市大阪市東京市市区では、大阪市市区では、大阪市市区では、大阪市市区では、大阪市市区では、大阪市市区では、大阪市市区では、大阪市市区では、大阪市市区では、大阪市市区では、大阪市では、大阪市ではりは、大阪市では、

本品の特色は如何なる胃臓の (二) 郷町煮白の人は面に配色 ※に小でも、胃臓の消化作用を (二) 離乗増加する事 の (二) 離乗増加する事 カを増す事 カを増す事 カを増す事 (四)合性の人は身態に濃味を

後者 「人口日銀子」「何等の効果も順はれず続ば日毎に「維佐背職武建町有田ドラツク県質」と有田嶋後業とを買求め、服薬し境市必元町三三五六」「何等の効果も順はれず続ば日毎に「維佐背職武建町有畑ドラツク県質」と有田嶋後業とを買求め、服薬した。 はすべてを服用してみましたが、「抗核有田薬の有効なことを知り早」の結核治療薬だる有田特勢治脈薬に影響の感効を拡進」は勿論のこと人から着められる薬「費る一方でありました。 所に底を走らせ、有田部な接数数

長崎縣東教 淵野

となり全く飲暖をきり

天下の大問題ごなった良藥 月田ドラツグ商金主 Con Rock Control

左記專

賣所

て

あ

は死病なりとして、陰里界で持て余」なる会性者と乗の有効なことが文献せらば死病なりとして、陰里界で持て余」れた結果、偶りでなく真質の全性者である。サア 商會では誰に憚ることもなく、否な立気性の無力があるので、発明に大となった神である。 れた結果、偶りでなく真質の全性者である。

「之れをしも信ぜされば天下に信を置く

新平鎮兼光馬浦大 養養南二州山項邱 州京本司 常局和本町 或

地在所所費募(部西)グッ

全快者

底言類には現す事が出來ません。 これでした。その後私は盆々形成



須分も大熊勝れて不思議に

人 なり、いつまで經つてもよくなり、いつまで經つてもよくなり 不思議な

を描して下さいましたが、一両よる人々を智賀の申したく、有田敷とれたばかりであつたから、職数は実に不思議な悪薬というも感謝とれたばかりであつたから、職数は実に不思議な悪薬というも感謝 を を は に もよくなる に もよくなる

学問かつたであらうにと、それば かりが心に残つてなりません。 庫発着塚本ぬい兵祭を記載ける田

院別録し、選院後再費して途に十

般の歌

難病全快

らとの事に早速良人は兵庫縣三田

裸に占つて頂きましたら、お告げ

質的問題の診察を受けました時、

有田ドラツグの治脈痛が良いか

ると知つたので、思想

樣亥光田坂 木 全代者 坂田 光次 一、

痛が止まり

グ事質所に相談に行けといはれ

私の病気の容にをお

者の助腹が悪くなつてあるな

神せんばかりに驚きました。

- 熟のある時は経路に安徽にし横成してゐること 一、自己は膨病に大黎物であるから経動に之を禁止すること 一、食事は病人の気むもので消化し弱いものを無へること

一、家庭上の心に飛は病人に関かさねこと 自宅養生の注意

をがて本々の推ぶすわくと をがて本々の推ぶすわくれ を言はじめ、月は黒雲にかくれ を記した。 をこした。 を記した。 をこした。 をこした。

て云ひました。

その血がパツと四方に飛んで

それでもどうしても、いこう

から、早くいらつしやい」 おくれるからね、おりこうです

0

科

满

の様な生涯い風が吹いてゐまし外では死にかゝつた老人の手

二日目の夜も沙門は昨夜の時でなると、又佛の欄でによってから、又佛の欄でによっ



の奴がいたづらをしてるなと思つてほつといたられ、こ わ、うきが、ピクン、ピクンと動くだろ、あ」、又エピ

「うん、僕ね、じいつとうきを見てるたんだよ、すると

「こんな大きなおさかながよく好れたわねえ」 「うん、僕……僕ひとりで釣つたんだよ」

んどは、とてもひどいのにグーツと引襲るだろ、それか

ツとあげたら準がとしんなに(手まね)曲がるだろ、そ られ、こんどこそは大きなのが練つたなと思つて学をグ

ちの方にひつばつて來てやつとあげて見たらこんな大き して中へ上つて来ないのだよ、それから、だんり

なのがかかつてるたんだよ、大けいだろし

すました鎌の様が二つの限と、

鳴く百舌の際にも似た鏡い歌鳴の 一部し間もなく一匹の無鬼は、 が若は地につく程の長い黒髪 いままなあらはれたからです した。無い闇の観を破

の様な雕で「大方風のせいだら を和尚に申しますと、和尚は蚊 けが澤山落ちてゐました。 型朝小僧が寺の庭を掃から

しやくにさわつたので、

「メリーさん、ほうら、便、こんな大きなおさかなを好

さかなつり

ピリーさんがひとりで釣つたの?」

「あらまる、大きなおさかな!こんな大きなおさかなを

がり、闇の衣にかくれて何處か おつしやつた。それでもまだは ちに、朝倉が終つた、あまり、

がら、小さな路で互ひに泣きは、

杏の木をその手でゆすぶりなが ら、曼珠沙華の様な口を開いて 郷かしい瞳を見ると急に**震へあ** 而し般者は沙門の朝露よりの

いつた。満書ちやんは、いつさら大きなこえで泣かれては皆にすまきなこえで泣かれては皆にすまないと思つたので、で又、外へ らは、はなれてくれなかつた。 出た、私はとうくかなしく 美しい姿を見せることでせう。

訪れてあるく蜜蜂君です。

から花へあわたとし もいそがしいのは花

性活も決して戦には負けません が実に立版な共同生活を響 が実に立版な共同生活を響 戦と蜂とでせらの

裏から三萬時には五萬六萬とい 「無難は霊跡です、一部上が安 「無難は霊跡です、一部上が安 王、二番目が鰻蜂、一番下が雄



B

沙門の郷にまでかょりました。 はしなかつた。私のむねは、ど たので私は、げんかんの中には きたくなった「え」ツ」と思つ くする、おくれたら、どち

つわいそうになったので、満吾ち ているまに鰡がなつた。私は泣 は「幼稚園に行きたくないなら やんのそばに、もどつた、先生 りはなして、げんかんのそばま おもいきつて満吾ちゃんを、ふ

別の春はこれからいよく 間で ちあげる時節になりました。 満 ンポポが誇り顔に黄色い頭をも去つて地上にはかるいらしいク た野原にはおきな草も吹くでせ うっすみれも吹くでせうっねち 木口 の磁や網の磁の路り

進歩した彼等の社會 ますか、此の世の中には随分澤 ますか、此の世の中には随分澤 進歩した生活を誉んでゐるのは かし人間以外の動物の中で最も山な動物が住んで居ります。し

お話

く阿闍梨 話

ちこくした事

おくれたの」と聞いても、

の作

加岳城小學校尋五

じりましたの観者は聞もなく澤 はの健康を片端しから食べてしまひました。そして一番後に軽 った、一番小さな、一番後に軽 迷には頭までもむしゃ 若は血で質赤になった口を開いまでみすぼらしいのだよ」と般 「お前は一體どうしてとんなに

り裂いてしまひました。 なった藪の様な神鬼を、股から なった藪の様な神鬼を、股から で私たち現職は元氣よく家を出て私たち現職は元氣よく家を出た。いよく 一種校の門の中に入た。いよく 「「動物」で、すると情苦ちやんが「動物」 かと思つた。又先生がかと思つた。又先生が 稚園の先生が出ていらつしやつい、私はこまつた、すると、幼 て私に、しがみついてはなれな 「いらつしやいっねえさんが、

ました。そして、ようふくをき 私がねばうをしてるますと、 むかつたのが一べんで目がさめ 私はびつくりして、いま」でね るいといってだまかしました。 かあさんがけふはおてんきがわ んきでしたので私はられしくて 山田年

オラタチハ 日エウ日ニタネマカイシャノ ニイヤン モーショニマキマシタのハジメ ハウケノ土ヲホリマシタのハジメ ハウイン モー

政德小學校零二

ないない。 主峰は女王とは遠つてすべて 主峰は女王とは遠つてすべて では女王の仕事は それは卵を産むこと

あとで、杉浦さんが「どうして」といた。なみだをふきながら、歌 で裏の方に手を引いてつれて行ながら言つたので様はなきやん つたら「一人で行く」といった といひながら裏の運動場をさし はづかしいので、だまつて居た た。なみだをふきながら、 さんでうつくしいでした。私は きれいにさいてるました。もと ぼがさいてるまし にいきました。すみれやたんぼ おかあさんとおまょごとをして あそびました。そしてながらん

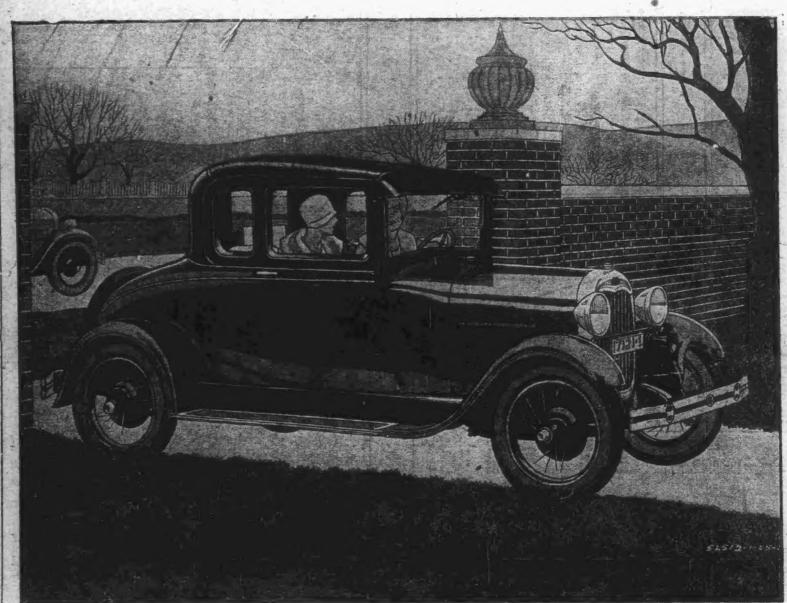
たまりませんでした。

等の社會を一寸のぞ

つの社會に唯一匹だけしか居りつの社會に唯一匹だけしか居りません。だから此の女王蜂は伸ません。だから此の女王蜂は伸ません。だから此でなるで、女王ののまわりにはいつも何匹かの難のまわりにはいつも何匹かの難らない。 先う窓際には「女王』王、個 女王といふのは其の名が示し 女王といふのは其の名が示し 物を選んでやつたりいたします。身體の魔を拂つてやつたり、会

本主任訓導界(五月號) 主任訓導界(五月號) 主任訓導界(五月號) 之人間教育 た何意識である、教育者の研究と自由、現象學的純我と人間教育 左傾意識の心理的考察、女教員は何故に具教員、代學年音樂教育、代學年音樂教育、代學年音樂教育の河否につき 東の他教師より家庭の父兄達へ及子供關係(五月五日號) 仕事の意度(坂本哲三)解論第七百等級、兒童以下書院) 企業公人運用服解等(四十號東京市神弘正門前 東京市神出區一ツ福通等へ方(六月號)學が方の三つの態度(坂本哲三)解論號で成れたる人類問題解義、其の他多數入計劃と表情 和工は大連市信漫町市場正門前 上表情 和工は大連市信漫町市場正門前 上表情 光 公司

新式フォード・スタンダード「ケーペー」



大連渡値段 (パンパー及豫備タイヤ附) ビジネスクーベー金二千四十圓・スタンダードクーペー金二千百十圓・スポーツクーペー金二千百十圓



新フオード「ケーペー」型は如何なる天候にも適する個人用 車で有りまして特に若き紳士淑女諸士が御自用車の『ドライ ビング』を御樂みになるのに「モツテコイ」の車で有ります。 ケーペー型は繁雑な市街でも迅速に疾驅せられ更に郊外に於 ては低き均衡を得たる直線美は「スピート」の現表こも云ふ べきで有ります。完全に包まれてる六個の制動装置ミハウデ イル式水壓緩衝器は『ドライビイング』を安全に而も氣持好 くさせます。

「フォト・クーペー」を御使用になれば皆様方の御仕事を迅速 に片付け而して「クラブ」「ゴルフ・リンク」へ「テニス・コート」 へ『馬場』へ氣苦勞なく行く事が出來ます。

今直ちに御試乘をなされる様に代理店に御下命を願ひます。

特 約 販 賣 店

大連モーター・セールス商會 豊話七六九六・八五四六 領

上海フォード自動車株式會社

中央公園にて

支那鹏(捉放曹宿店)連東俱樂味級清州延慶喜

●長長野鮮理部長の敷迎會を市 十七日午後六時より松井第十六 大連京都會で 大連京都會で

(日曜金)

比叡御登山

對日陸上競技の

事情宣傳

٤

着した、選手一行の顔胸れ左の如

度を増すことは慶ぶべき現象であむることによつて至純なる親善のむることによって至純なる親善の

胸襟を

世界 大二六原田

比島水泳選手

アルバド、タムセ、アンカン、 ラリナ、カブレイラ、アゲアルデン、ヒキルン、アボアルデン、ロールン、アザアルデン、フザアルデン、イルデホン

親子三名の入水

郵船の青島出張所員

公金を使ひ込んで

妻女の死骸のみ酸見した。投身したこと判明、捜査の結び

本社の快學、驛傳競争について 山本滿鐵社長語る

【黃北特實十六日發】臺灣藥北對

臺北に到着

四千に達する

人の滅撃に對する理解が一層深くなり以て滅撃開設の一助とならんことを深く希望するでけたといふことは極めて耐白く上つ意識あるやり方である、此の企てを通じて一時世ことが出來る、滅蒙の事情を覚慮し、交通の實際を紹介する上に於いて興味中心に結びる光に響が今回滅撃驛襲鐵等を試みるといふことは洵に時機に協うた企であるといふ郷洲に戦が、元息高勢を記述する

出發當日迄極秘 紅白兩班の 既に班長、顧問の間に作戦成る

大連市民運動會近く

かた外交員寺田政雄(二二)は十四町九九築物直し梁県後屋事四平助叱られて「家出」 大連信滞

日午後等時三十分ごろ外交光より日午後等時三十分ごろ外交光より日午後等時三十分ごろ外交光より

二日目の取

番五二

昨日準備委員會開催

感よ迫つた驛傳競爭

市內兒童

菜園を經

一管する

土協會の計畫

超公

若干名より組織する理事會を以稿會の役員及市内小學校激職員

過失事故でも

朝陽鎖發前八時 吉林濟後四時四五

東北大運動會を機會に

学校 「大大田歌台」できせられ、比観登山

「大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大大田歌台」では「大田歌台)では「大田

作見かに與へるのです。と情様の訓練を終るやと情様の訓練を終るや

張學良氏は大賛成 の講演語 | 金川 | 金川 | 金川 |

三日間限

25 生ではします。 1854 内美濃町湊月において開催する。 1854 内美濃町湊月において開催する。 1854 内美濃町湊月において開催する。 1855 生では、1855 生では

殘りが續々退學

旅順師範學堂で

寫眞機は

旅 0

行

12

不服で

柳家つばめ 露家岩てと 兄者に對し通知を関し、父兄が復 に血氣に強つたもので理由とす 九 に血氣に強つたもので理由とす 九 に 血氣に強つたもので理由とす 九

が、大連署配置巡査 関東の は警官線督所公科修業生松橋元治外は警官線督所公科修業生松橋元治外 は警官線督所公科修業生松橋元治外

同検々庭に於いて運動會を學行すに相當するので同日午前八時から感校では來る二十日が河立記試日

工專運動會南滿工業專門

けふの上水道掃除 しない方針であ

九)沙河口大正通り岡榮新申込は浪速町特田順天堂

愈々明十八日 大阪女義太夫 二)は去る八日妻イロ(五六)を精河保線宿舎線路工長志田鐵廠(五河保線宿舎線路工長志田鐵廠(五 五三二

▲効力=蚊取線費の数倍 ● 数のぎゃにより 加減自由 室の質でにより 加減自由

関の寄付方申出た院の精神病者旅客

竹本綾助行 文 昭和四年五月十七日(金曜日) 自午前十一時 自午前十一時 自午後等時三十分 相場(特隆、銭砂、各地相場)ニ コース コース 自午後三時三十分 相場(特隆、銭砂、各地相場)ニ 自午後七時三十分 ラデス

車傷を負は、

警官隊が包圍して遂に射殺す

昨日長春で兇賊二名

に宋元明清諧 展観 哲並に 即寶會を 九の三日間市内北大山通り大毎館 ロ

大連劇場で開演

八五名を射て

き消し、螺熄ずれは芳香を發し驚く長く置きマツチにて、點火し火を吹本剤を火鉢又は煙草盆の灰の上に調 本器で燻焼すれば、從來線香の約半 ◇簡便なる使用法 ◇イマヅ獨特の燻燒器 然も人畜には全々無害

時間は優に四時間を保ち 大阪市東淀川區三國本町 師 今津化學研究所

みのるる。水此下天はきな日貼てにムゴ製鉄約 此の……長命氷嚢ですとなるとで、 命 も 長命 後良 國 遊賞 受 倒 新架登 無 番號 長命兆嚢 命長 破れれ





御用は 優美・髙尙・爽快の大徳用高級車 ピック七人乘運轉

朝日廣場

太陽タクシ

電話八六六八番へ

大連市吉野町七十一番地 製活七九七四番

(星龍グロタカ) 洋 村 町速漢市連大 番(ハニモ四)転電

柳樹屯稻荷神社春大祭本月十九日(日曜日)大祭執行致し候に付き御祭拜相成度御案內申上候◎例年の通り辨當、菓子、酒、福引、其他◎餘興、晚翠軒連中、幇間連、其他多數一乘船、遊步…午後三時半(柳鶴屯麓)

責任者 申込所 #二十三番 地 井 大連樂鈴舍 Ξ

個一報大第規約2000年 第1000年 第1000年

東京局具學校株颇能

青島 大原商會大連支店

大原式羽毛浦里腊三雪等, 大四期

東京風菓子謹製 名 料品 迪 大 山通

清

鮒切 鰊鹽 鮭³ の 甘 燻 の 粕 素 鱈 製 鯖 漬 意にしらが素類 後草ブリにて開味逸品で をは、ず、素類 のが素類の肝臓及び) を変すりにて開味逸品で) (風味格別の)

負左の如し 『東京十六日酸電』大^村撲初日。

二町伊和市連 署O五O六話電

器尿淡梅庸皮 銀満 場 底 西

時可

初日の勝負

物

日本各地名産

(禁無職上演) (132)

八方の夜の薬

HE

B

称

はなっするとあれば、乾度噴き出されているのでは、いったと言ふものです。 解析子 解は の的なる 荒井研究所を心がけてるのだったと言ふものです。 解析子解は の的なる 荒井研究所を心がけてるのだったと言ふものです。 解析子解は の的なる 荒井研究所を心がけてるのだったと言ふものです。 解析子解は の的なる 荒井研究所を心がけてるのだった。 あの女は様に世間の注測をつからのであるが、 しかし、あの女は他が哈爾 一、たいや、早間君。そら皮肉にとらに、一種彼女の投かける暗示にたく、葉山がこの歩を輪まで健を訪な事を大々に考へ出すと、ほんとく、葉山がこの歩を輪まで健を訪な事を大々に考へ出すと、ほんとして、他は多分割の話をして開かのであった。
して、他は多分割の話をして開かのであった。
して、他は多分割の話をして開かのであった。
して、他は多分割の話をして開かのであった。 程中通車電町渡信市連大番九五八四話電

◆庶民金融(五月號) 東京市神田 北神保町入庶民金融研究所(定 恒五十銭) 東京市麻布 (定債三十銭) 東京市麻布 (定債三十銭)

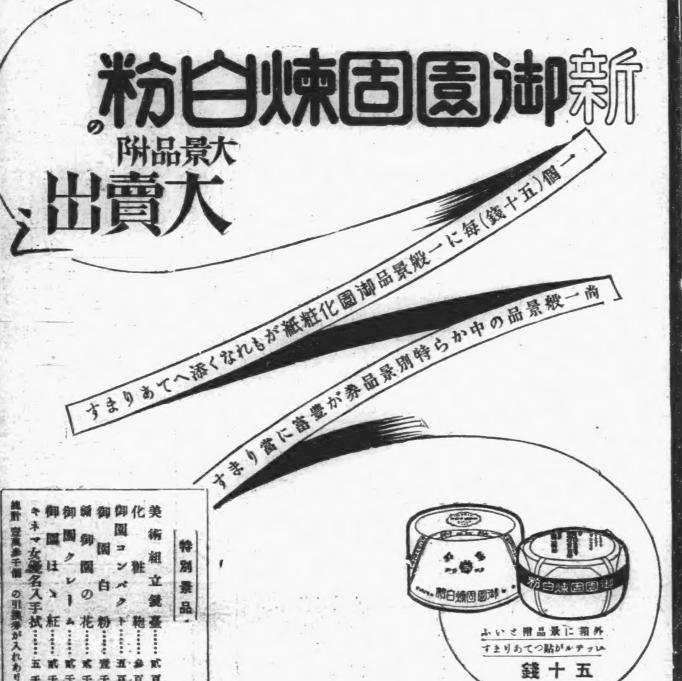
院

の素因

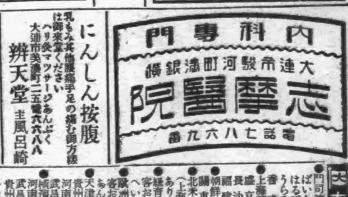
1

頭

1=







||阿波共同汽船

●青島・上海行学龍九時出帆 華山丸 五月卅一日 唐山丸 五月卅一日 大阪商新株式會社 大阪商新株式會社 事屬荷客 現扱店(大連市山縣通事屬荷客 現扱店(大連市山縣通

の大連汽船山帆 李天丸、五月十七日前十一時李天丸、五月十七日前十一時李天丸、五月十七日前九時春平丸、五月十七日前九時春平丸、五月十一日後三時春平丸、五月十一日後三時龍平丸、五月十一日後三時龍平丸、五月十一日後三時龍平丸、五月十二日後二時龍平丸、五月十二日後二時龍平丸、五月十二日後二時龍平丸、五月十二日後二時龍平丸、五月十二日後二時龍平丸、五月十二日後二時龍平丸、五月十二日後二時龍平丸、五月十二日前十一時 **延諾五二六〇巻** 生殖器障碍 生 病 粉卷米 五月十七日前十一時五月十七日前十一時 醫院 器 朝鲜郵船